

花色、品種が多彩！お好みで選んで。

<植物名>

スイセン

黄色

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりをする。

置き場所

戸外の日当たりのよい場所に置く。

用土肥料

水はけがよく、肥沃な土壌が最も適している。開花後、窒素分が少なめの化成肥料を追肥する。

植え替え

2～3年は植えっ放しで大丈夫。

ふやし方

分球

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、花壇、切花

学名 Narcissus

英名 daffodil, narcissus

属名 スイセン

科名 ヒガンバナ

性状(分類) 球根植物

原産地 地中海沿岸、ヨーロッパ

花の色 黄色、クリーム

開花期 春、秋、冬

購入時期

草丈 10～60cm

ID 152

季節 春、秋、冬

JFコード 26611



冬越しと置き場所

日光を好むので、戸外の日当たりのよい場所に置く。水はけがよく、肥沃な土壌が最も適している。ある程度の寒さに当たらないと花が咲かないので、観賞用に屋内に取り込む場合は注意する。

その他の解説

開花後、窒素分が少なめの化成肥料を追肥する。2～3年は植えっ放しで大丈夫。球根を掘り上げる時は葉が黄変してから行う。

特徴1

ヨーロッパでも日本でも人気のあるスイセン。土の表面が乾いたら適度な水やりをする。

特徴2

ヨーロッパを中心に古くから栽培、改良されてきたスイセン。多くの品種が生まれ、1万数千種あると言われている。花色は黄色のほかに、白、オレンジ、ピンクなどがある。1茎に1花のラッパスイセン、1茎に数花の房咲きスイセン、八重咲きスイセンなどさまざまな種類がある。また豊かな香りもスイセンの魅力。